

2026年度 小学2年生 前期学習指導計画

担任 1組:杉原 2組:齊藤

学期	単元	学習・指導内容
1	ふきのとう	場面の様子について、登場人物の様子や会話を中心に想像を広げながら読む。
	図書館たんけん	友達に知らせるために、身近な出来事から書くことを決め、出来事の様子や自分の気持ちを書く。
	日記を書こう	順序立てて文章を書けるようにする。
	ともだちはどこかな	人の話をしっかり聞き、要点をまとめる力をつける
	たんぽぽのちえ	時間の順序や理由付けを表す言葉に着目し、様子とわけなどを考えながら、説明的文章を読む。
	かんさつ名人になろう	丁寧に観察し、気づいたことや分かった事を集める。
	同じぶぶんをもつかん字	漢字には同じ部分を持つものがあることを知り、部分に注意して漢字を読んだり書いたりする。
	スイミー	文章の中の大事な言葉や文を書き抜き、それをもとに感想を書く。
	かん字ひろば 1	一年生で学習した漢字を文の中で正しく使う。
2	メモをとるとき	自分の好きなものの中から一つ決めて、その様子を詳しく書く。
	こんなもの、見つけたよ	「初め」「中」「終わり」を意識して、自分の思いを書く。
	あったらいいな、こんなもの	自分が考えた道具について、相手に分かるように話す事柄の順序を考え、声の大きさや速さなどに気をつけて、ていねいな言葉で話す。
	ミリーのすてきなぼうし	場面の様子について、登場人物の行動を中心に想像を広げながら読む。
	雨のうた	語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読する。
	ことばでみちあんない	話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞く。
	みの回りのものを読もう	大事な情報を読み取る力をつける。

書いたら見直そう	書くことにおいて、文章を読み返す習慣をつける。
かん字ひろば 2	絵に書かれている漢字と言葉を使い一週間の出来事を文で書く。
どうぶつ園のじゅうい	文章の中の大事な言葉や文を書き抜き、自分の知識や経験と結び付けて感想をまとめ、発表し合う。
かたかなのひろば	カタカナの復習
ことばあそびをしよう	ひらがなを組み合わせて、意味のある言葉を作る。
なかまのことばとかん字	仲間の言葉や漢字を知り、意味のまとまりに着目して言葉を集めたり、仲間分けをしたりする。
かん字ひろば 3	絵から学校の様子を想像し、語と語の続き方に気を付けて文を書く。

* 授業の進捗状況、学校行事、生徒の理解度等の事情により、取り扱う単元や時期が異なることがあります。

